



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月8日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 長谷エコーポレーション
 コード番号 1808 URL http://www.haseko.co.jp/hc/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)辻 範明
 問合せ先責任者 (役職名)IR部長 (氏名)井上 俊宏 TEL 03-3456-3900
 四半期報告書提出予定日 2019年11月8日
 配当支払開始予定日 2019年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	414,234	△6.1	43,635	△5.4	43,444	△6.3	30,168	△34.9
2019年3月期第2四半期	441,090	13.3	46,116	7.2	46,372	7.1	46,376	44.8

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 28,182百万円(△38.4%) 2019年3月期第2四半期 45,758百万円(40.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	101.43	—
2019年3月期第2四半期	155.95	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	766,263	375,270	48.8
2019年3月期	773,219	368,051	47.5

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 374,218百万円 2019年3月期 367,011百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	10.00	—	70.00	80.00
2020年3月期	—	20.00			
2020年3月期(予想)			—	40.00	60.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

2019年3月期の期末配当70円には、特別配当60円を含んでおります。

2020年3月期の中間配当20円には特別配当10円、2020年3月期(予想)の期末配当40円には特別配当30円を含んでおります。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	860,000	△3.5	86,000	△12.6	85,000	△15.3	60,000	△31.3	201.72

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	300,794,397株	2019年3月期	300,794,397株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	3,353,210株	2019年3月期	3,410,903株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	297,423,149株	2019年3月期2Q	297,375,908株

（注）当社は「株式給付信託（BBT）」及び「株式給付型ESOP」制度を導入しております。信託が保有する当社株式は期末自己株式数に含めており、期中平均株式数は、当該信託が保有する株式を考慮して計算・記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績等は、様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項は、【添付資料】P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料はT D n e tにて同日に開示しております。また、当社ウェブサイトにて同日に掲載しております。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
3. 補足情報	12
(1) 個別受注実績	12
(2) 個別受注予想	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における業績は、不動産取扱量の減少により売上高は4,142億円(前年同期比6.1%減)、不動産利益が増加したもののマンション建築工事の完成工事総利益率の低下により営業利益は436億円(同5.4%減)、経常利益は434億円(同6.3%減)の減収減益となりました。また、前連結会計年度において事業の譲渡による特別利益を計上したことの反動により親会社株主に帰属する四半期純利益は302億円(同34.9%減)となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

(単位：億円)

	建設関連事業		サービス関連事業		海外関連事業	
売上高	3,111	(-428)	1,215	(+194)	4	(-21)
営業利益	358	(-90)	104	(+67)	△6	(-5)

()内は前年同期比増減額

建設関連事業

建築工事では、当社の土地情報収集力や商品企画力、施工品質や工期遵守に対する姿勢、効率的な生産体制等について事業主から評価を頂いている一方、受注時採算の悪化及び資材労務費の上昇等により、当期の完成工事総利益率は低下しました。

分譲マンション新築工事の受注は、首都圏で200戸以上の大規模物件13件を含む28件、近畿圏・東海圏で200戸以上の大規模物件2件を含む11件、合計で39件となりました。

完成工事につきましては、賃貸住宅等5件を含む計36件を竣工させました。

当セグメントにおいては、不動産取扱量の減少により売上高は3,111億円(前年同期比12.1%減)、マンション建築工事の完成工事総利益率の低下により営業利益は358億円(同20.0%減)の減収減益となりました。

サービス関連事業

不動産分譲において分譲マンションの大型物件の引渡等により売上高及び利益が増加したほか、サービス関連事業における各社の業績が堅調に推移したことから、当セグメントにおいては、売上高は1,215億円(前年同期比19.0%増)、営業利益は104億円(同183.1%増)の増収増益となりました。

海外関連事業

当セグメントにおいては、不動産取扱量の減少により、売上高は4億円(前年同期比83.4%減)、営業損失は6億円(前年同期は営業損失68百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における連結総資産は、前連結会計年度末に比べ70億円減少し、7,663億円となりました。これは主に売上債権が増加した一方で、現金預金が減少したことによるものであります。

連結総負債は、前連結会計年度末に比べ142億円減少し3,910億円となりました。これは主に未払法人税等の減少によるものであります。

連結純資産は、前連結会計年度末に比べ72億円増加し3,753億円となりました。これは主に配当金の支払があった一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上し利益剰余金が増加したことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ573億円減少し、1,556億円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、前第2四半期連結累計期間の293億円の支出超過と比較して28億円増加し、266億円の支出超過となりました。これは主に仕入債務の減少に伴う資金減少62億円（前年同期は12億円の資金減少）があった一方で、たな卸資産の増加に伴う資金減少1億円（前年同期は149億円の資金減少）があったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前第2四半期連結累計期間の31億円の収入超過と比較して277億円減少し、245億円の支出超過となりました。これは主に前連結会計年度において事業譲渡による収入204億円があったことの反動によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前第2四半期連結累計期間の67億円の支出超過と比較して10億円増加し、57億円の支出超過となりました。これは主に配当金の支払に伴う資金減少210億円（前年同期は120億円の資金減少）があった一方で、社債の発行による収入100億円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月10日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	212,423	156,480
受取手形・完成工事未収入金等	139,312	167,416
有価証券	2,751	5,400
未成工事支出金等	10,702	11,864
販売用不動産	87,232	76,478
不動産事業支出金	78,078	90,310
開発用不動産等	24,065	24,449
その他	13,914	16,500
貸倒引当金	△173	△140
流動資産合計	568,303	548,756
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	68,437	68,784
機械、運搬具及び工具器具備品	8,965	9,299
土地	75,978	84,595
リース資産	1,282	1,315
建設仮勘定	2,625	2,109
減価償却累計額	△22,612	△24,226
有形固定資産合計	134,675	141,877
無形固定資産		
借地権	1,878	1,878
のれん	2,997	2,895
その他	2,593	3,138
無形固定資産合計	7,468	7,911
投資その他の資産		
投資有価証券	25,316	31,039
長期貸付金	3,084	3,561
退職給付に係る資産	12,613	13,036
繰延税金資産	9,345	7,735
その他	13,180	13,114
貸倒引当金	△765	△767
投資その他の資産合計	62,773	67,719
固定資産合計	204,917	217,507
資産合計	773,219	766,263

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	86,331	83,521
電子記録債務	52,449	49,025
1年内返済予定の長期借入金	17,762	14,471
1年内償還予定の社債	10,000	20,000
未払法人税等	21,059	6,714
未成工事受入金	17,968	19,585
不動産事業受入金	10,300	10,338
完成工事補償引当金	6,048	5,199
工事損失引当金	464	80
賞与引当金	5,728	4,304
役員賞与引当金	174	—
その他	59,033	50,335
流動負債合計	287,317	263,570
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	72,642	81,716
退職給付に係る負債	1,064	1,122
訴訟損失引当金	2,533	2,490
株式給付引当金	1,538	1,734
役員株式給付引当金	249	264
繰延税金負債	12	7
その他	19,813	20,089
固定負債合計	117,851	127,422
負債合計	405,168	390,993
純資産の部		
株主資本		
資本金	57,500	57,500
資本剰余金	7,513	7,566
利益剰余金	313,242	322,368
自己株式	△4,609	△4,530
株主資本合計	373,645	382,904
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,055	3,576
為替換算調整勘定	△4,769	△5,618
退職給付に係る調整累計額	△6,920	△6,644
その他の包括利益累計額合計	△6,634	△8,686
非支配株主持分	1,040	1,052
純資産合計	368,051	375,270
負債純資産合計	773,219	766,263

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高		
完成工事高	266,929	262,629
設計監理売上高	4,095	4,114
賃貸管理収入	41,464	41,939
不動産売上高	119,997	96,782
その他の事業収入	8,606	8,770
売上高合計	441,090	414,234
売上原価		
完成工事原価	216,775	216,801
設計監理売上原価	1,850	2,004
賃貸管理費用	32,320	32,282
不動産売上原価	107,375	82,937
その他の事業費用	7,041	7,303
売上原価合計	365,361	341,327
売上総利益		
完成工事総利益	50,154	45,828
設計監理売上総利益	2,245	2,110
賃貸管理総利益	9,144	9,657
不動産売上総利益	12,622	13,846
その他の事業総利益	1,565	1,467
売上総利益合計	75,730	72,907
販売費及び一般管理費	29,614	29,272
営業利益	46,116	43,635
営業外収益		
受取利息	87	108
受取配当金	406	239
持分法による投資利益	5	—
その他	321	413
営業外収益合計	818	760
営業外費用		
支払利息	460	435
持分法による投資損失	—	2
ローン付帯費用	68	405
その他	35	110
営業外費用合計	562	951
経常利益	46,372	43,444

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
特別利益		
固定資産売却益	200	4
投資有価証券売却益	13	139
事業譲渡益	21,349	—
その他	4	—
特別利益合計	21,567	143
特別損失		
固定資産処分損	70	10
減損損失	5	0
その他	4	—
特別損失合計	80	10
税金等調整前四半期純利益	67,858	43,577
法人税、住民税及び事業税	21,637	11,227
法人税等調整額	△278	2,116
法人税等合計	21,359	13,343
四半期純利益	46,500	30,234
非支配株主に帰属する四半期純利益	124	65
親会社株主に帰属する四半期純利益	46,376	30,168

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	46,500	30,234
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△459	△1,479
為替換算調整勘定	△414	△849
退職給付に係る調整額	131	276
その他の包括利益合計	△742	△2,052
四半期包括利益	45,758	28,182
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	45,634	28,116
非支配株主に係る四半期包括利益	124	65

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	67,858	43,577
減価償却費	2,171	2,297
減損損失	5	0
のれん償却額	2,050	102
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	12	△31
訴訟損失引当金の増減額 (△は減少)	△62	△0
受取利息及び受取配当金	△493	△347
支払利息	460	435
持分法による投資損益 (△は益)	△5	2
投資有価証券売却損益 (△は益)	△13	△139
事業譲渡損益 (△は益)	△21,349	—
固定資産処分損益 (△は益)	△130	6
たな卸資産評価損	—	123
売上債権の増減額 (△は増加)	△24,346	△28,058
未成工事支出金等の増減額 (△は増加)	△2,810	△1,162
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△14,907	△145
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,153	△6,219
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	1,503	1,617
預り金の増減額 (△は減少)	△3,663	1,295
その他	△14,878	△15,860
小計	△9,749	△2,510
利息及び配当金の受取額	494	334
利息の支払額	△435	△456
法人税等の支払額	△19,653	△23,931
営業活動によるキャッシュ・フロー	△29,342	△26,564
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△886	△4,314
有価証券の償還による収入	1,439	863
有形及び無形固定資産の取得による支出	△16,200	△12,499
有形及び無形固定資産の売却による収入	413	6
投資有価証券の取得による支出	△795	△8,031
投資有価証券の売却による収入	93	334
事業譲渡による収入	20,413	—
事業譲受による支出	△1,619	—
貸付けによる支出	△1,795	△1,904
貸付金の回収による収入	1,668	1,430
敷金及び保証金の差入による支出	△381	△331
敷金及び保証金の回収による収入	351	304
その他	443	△384
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,144	△24,524

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△400	—
長期借入れによる収入	10,300	10,000
長期借入金の返済による支出	△4,186	△4,161
社債の発行による収入	—	10,000
自己株式の取得による支出	△3	△2
ローン付帯費用	△30	△383
配当金の支払額	△12,024	△21,042
非支配株主への配当金の支払額	△6	—
その他	△326	△137
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,675	△5,724
現金及び現金同等物に係る換算差額	△64	△529
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△32,937	△57,340
現金及び現金同等物の期首残高	206,866	212,980
現金及び現金同等物の四半期末残高	173,929	155,640

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建設関連 事業	サービス 関連事業	海外関連 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	338,852	99,731	2,508	441,090	—	441,090
セグメント間の内部売上高又は振替高	15,042	2,427	—	17,469	△17,469	—
計	353,893	102,158	2,508	458,559	△17,469	441,090
セグメント利益又は セグメント損失(△)	44,776	3,676	△68	48,383	△2,267	46,116

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△2,267百万円には、セグメント間取引消去△677百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,590百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建設関連 事業	サービス 関連事業	海外関連 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	294,725	119,094	416	414,234	—	414,234
セグメント間の内部売上高又は振替高	16,369	2,424	—	18,794	△18,794	—
計	311,094	121,518	416	433,028	△18,794	414,234
セグメント利益又は セグメント損失(△)	35,812	10,404	△614	45,601	△1,966	43,635

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△1,966百万円には、セグメント間取引消去△320百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,646百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

四半期個別受注の概況

(1) 個別受注実績

	受 注 高	
	百万円	%
2020年3月期第2四半期累計期間	186,321	△0.7
2019年3月期第2四半期累計期間	187,720	△9.9

(注)パーセント表示は、前年同期増減率

(参考) 受注実績内訳

[単位：百万円]

		2019年3月期第2四半期累計期間 (2018.4.1~2018.9.30)		2020年3月期第2四半期累計期間 (2019.4.1~2019.9.30)		比 較 増 減	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
受 建 設 工 事 等	民間分譲マンション	155,835	(87.5%)	164,306	(92.6%)	8,472	(5.4%)
	一 般	21,779	(12.2%)	12,195	(6.8%)	△9,584	(△44.0%)
	建 築 工 事	177,614	(99.7%)	176,501	(99.4%)	△1,112	(△0.6%)
	土 木 工 事	485	(0.3%)	1,003	(0.6%)	518	(106.7%)
	工 事 計	178,099	94.9%	177,504	95.3%	△595	△0.3%
	業 務 受 託	3,059	1.6%	2,673	1.4%	△386	△12.6%
	合 計	181,158	96.5%	180,177	96.7%	△981	△0.5%
高	設 計 監 理	6,562	3.5%	6,144	3.3%	△418	△6.4%
	合 計	187,720	100.0%	186,321	100.0%	△1,399	△0.7%

(注)構成比の内()は、工事計に対する内訳

(2) 個別受注予想

	通 期	
	百万円	%
2020年3月期予想	490,000	0.9
2019年3月期実績	485,477	0.3

(注)パーセント表示は、前年同期増減率

〔個別受注実績及び個別受注予想に関する定性的情報等〕

当第2四半期累計期間の個別受注実績は、工事については前年同期より6億円減少し1,775億円(前年同期比0.3%減)となり、受注全体では1,863億円(同0.7%減)となりました。通期受注予想4,900億円に対し、進捗は38.0%であり、概ね当初の予定通り推移しております。

なお、通期の受注予想については変更ありません。